

日本学術会議 循環経済を活かし自然再興と調和する
炭素中立社会への移行に関する検討委員会（第26期・第9回）
議事要旨

1. 日 時 令和7年2月21日（水）13:00～15:00

2. 会 場 オンライン開催（Zoom）

3. 出欠（敬称略）

出席：岸本康夫、北島薫、城山英明、鈴木朋子、辻佳子、土井元章、野口和彦、
橋爪真弘、森口祐一

欠席：大塚直、北川尚美、三枝信子、橋本禅、松方正彦、松八重一代

事務局：新田浩史、角田美知子、齊藤美穂、佐藤有純、奥和田久美

4. 議事次第

1) 第8回議事要旨の確認

森口委員長より、資料1に基づき第8回議事録要旨の確認がなされ承認された。

2) 第8回までの意見、関連分科会、専門家との意見交換等に基づく論点整理

森口委員長より、資料2に基づき、第7回委員会での審議・その後の委員意見に基づく追記(破線)、第8回委員会での委員意見等に基づく追記(実線)、専門家との意見交換に基づく追記(二重線)を中心に説明がなされた。

次いで、資料3-1「意思の表出の申出書」に対する科学的助言等対応委員会からの助言が資料3-3に基づき説明され、城山副委員長、鈴木幹事、野口幹事から意見が述べられた。最後に「別紙様式2」の提出が免除されたことにより意思の表出の執筆にとりかけられる旨が確認された。

3) 提言の骨子とメッセージの構成案について

森口委員長より、資料3-2に基づき意思の表出のタイトル案および提言6項目について説明がなされ、全員の意見が述べられ、骨子とメッセージについて検討された。

4) 学術フォーラムの開催について

森口委員長より、3月12日開催予定の学術フォーラムの紹介がなされた。

5) 提言本文作成のスケジュール、今後の進め方

森口委員長より、取り纏めスケジュールのついての説明がなされた。

5. 資料

資料1：第26期循環経済を活かし自然再興と調和する炭素中立社会への移行に関する
検討委員会第8回議事要旨

資料2：第8回委員会までの意見、関連分科会、専門家との意見交換等に基づく論
点整理

資料3-1：意思の表出申出書（提出版）

資料3-2：提言のメッセージの構成案

資料3-3：科学的助言等対応委員会からの助言書および調査結果報告書

資料4：学術フォーラム広報用ポスター

資料5：提言本文作成のスケジュール、今後の進め方

参考資料1 意思の表出に向けたスケジュール案（暫定版）（第1回資料3再掲）

参考資料2 地球温暖化対策計画の概要（内閣官房・環境省・経済産業省）

参考資料3 地球温暖化対策計画に対するパブリックコメントの概要（各自参照）

<https://www.env.go.jp/content/000291620.pdf>

以上